

聖徳学園シリーズコンサート

(会場:聖徳大学川並香順記念講堂)



撮影 佐久間 篤

北川 森央(指揮者)

玉川学園小学部にて豊かな音楽教育を受け、11歳よりフルートを始める。東京藝術大学附属音楽高校、東京藝術大学卒業。同大学院修士課程及び博士後期課程修了。博士(音楽)を取得。東京藝術大学教育研究助手、新日本フィルハーモニー交響楽団契約団員を経て、現在、聖徳大学音楽学部教授、東京藝術大学大学院および上智大学神学部講師。横浜シフォニエッタフルート奏者。

在学中、東京藝術大学バッハカンタータクラブに在籍し、小林道夫氏の薫陶を受けた。指揮を山田和樹氏に師事。

柏原 奈穂(ソプラノ)

東京藝術大学卒業、同大学院オペラ科修了。卒業時にアカンサス音楽賞受賞。文化庁海外研修員としてイタリアへ留学。F.モラルッキ国立音楽院を最高点の成績で修了。オペラでは、「後宮よりの逃走」(コンスタンツェ)、「ドン・ジョヴァンニ」(ツェルリーナ)、など多数出演。バッハ・コレギウム・ジャパンの国内外公演に参加し、ヘンデル作曲「ユダス・マカベウス」ではソロを務めた。第11回世界オペラ歌唱コンクール「新しい声2005」で優秀者として、ドイツでの本選に出場。聖徳大学音楽学部准教授。日本声楽家協会研究所・教育センター講師。二期会会員。日本声楽アカデミー会員。



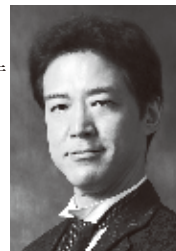
加賀 ひとみ(メゾ・ソプラノ)

青森県十和田市出身。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程オペラ専攻修了。ズボン役からカルメンまで幅広く活躍するメゾ・ソプラノ。現代オペラでは、西村朗『バガヴァッド・ギーター(神の歌)』、一柳慧『水災伝説』、鳥井俊之『雪女の恋』等で華麗な演唱で注目を集めた。トム・ジョンソン『4音オペラ』アルト役では、サントリー芸術財団 第16回 佐治敬三賞を受賞。コンサートでは、作曲家・古庄奈穂子のアレンジによる童謡を中心にしたリサイタルを各地で開催し、その活躍の場は広い。聖徳大学・大学院講師。共立女子大学講師。二期会会員。



土崎 譲(テノール)

東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。文化庁在外研修員としてウィーンに留学。第17回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位、中田喜直賞受賞。第76回日本音楽コンクール入選。パッサからプッチーニまで様々なオーケストラ作品に、オペラでも幅広いレパートリーの作品に出演し、『こども音楽館(魔笛)』でチョン・ミンフンと、小澤征爾音楽塾「こうもり」で小澤征爾と共演。新国立劇場では「黒船」でデビュー以降重ねて出演。チロル音楽祭「パルジファル」で欧州デビュー。アルトアディジェ音楽祭での「アルズィーラ」はヴェルディオペラDVD全集《Tutto Verdi》に収録された。日本演奏連盟会員、聖徳大学音楽学部講師。

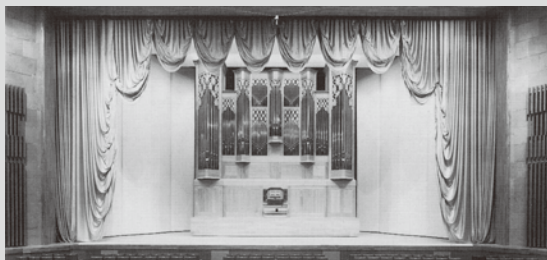


青戸 知(バリトン)

東京藝術大学首席卒業。安宅賞、松田トシ賞受賞。桃華楽堂御前演奏会出演。同大学院と文化庁オペラ研修所を同時に修了。文化庁派遣芸術家在外研修員で渡伊。二期会[ワルキューレ]でジローオペラ賞新人賞受賞。新国立劇場記念[ローエングリン]で朗々たる美声で国際的に注目され、N響を始め世界的指揮者から賛辞を寄せられ共演。新国立劇場[魔笛]でオペラ演出家兼舞台美術家であるミハエル・ハンペ氏に『生まれながらにしての舞台人』と称賛を受ける。聖徳大学大学院博士課程論文[グスタフ・マーラーの音楽におけるやわらかいリズム]で博士号取得。聖徳大学音楽学部講師。日本声楽アカデミー会員。二期会会員。

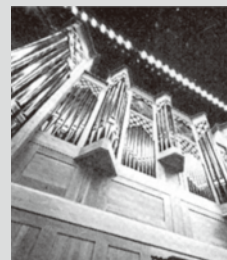


聖徳大学川並香順記念講堂



聖徳大学川並香順記念講堂は、創立者の川並香順・孝子両先生を記念して昭和55年11月に建設されたものです。

最高度の音響・照明機能・舞台機構を備えた約1,400名収容のホールで、クラシック音楽を中心とした多目的かつ技術的に高度な利用ができるよう設計されています。さらにオランダ・フレントロップ社製のパイプオルガン(56ストップ)が舞台中央の奥にあり、演奏目的に応じて前後に移動できる、世界でも大変珍しい機構をもっています。また特筆すべきことは、美術家であり聖徳大学短期大学教授であった故利根山光人先生と、彫刻家の多田美波先生が講堂各所の壁画、緞帳、照明器具・シャンデリア等のデザイン・制作をしたことです。なお2面の緞帳は、昭和56年度の吉田五十八賞(建設関連部門)を受賞した作品です。



会場案内

～松戸駅東口より徒歩5分～

■交通案内

一松戸駅には一

- ・JR常磐線「上野駅」から約20分
- ・千代田線「西日暮里駅」から19分
- ・京成バス「市川駅」から約35分
- ・京成松戸線「津田沼駅」から50分

